要請番号（JL60920A13）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ガボン	H105 看護師	20～53歳のみ	個別	交替 2代目	2年	・2020/2・2020/3・2021/1

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

公共保健・国民省

2）配属機関名（日本語）

国際財団ランバレネ・アルベール・シュバイツアー病院

3）任地（ モワイエン・オグエ州ランバレネ市 ） JICA事務所の所在地（ リーブルビル市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 （ 車 で 約 4.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

ガボンのランバレネで地域医療活動に生涯を捧げたシュバイツアー博士の医療活動の精神を受け継ぎ、1981年に現在の病院が建設された。同病院には、総合外来科・緊急外来科・外科・手術部・小児科・産婦人科・母子保健科・精神科・放射線科・検査室・歯科・薬局等が設置されているほか、幼稚園・小学校・博物館なども同敷地内に存在する。2018年の外来受診者は1日あたり平日平均100名、小児科に平均30名。活動資金の殆どは、主に国際組織からの援助が基となる財団から供与される。2016年4月からは、日本の支援により同病院併設の医療研究センターにおいて、国際科学技術協力プログラム(SATREPS)が開始されている。

【要請概要】

1）要請理由・背景

同病院には日本の支援として、これまで草の根・人間の安全保障資金協力「アルベール・シュバイツアー病院滅菌処理室機材整備計画」、「アルベール・シュバイツアー病院救急車供与計画」やJICAボランティア派遣により、5S改善、患者接遇改善など行ってきている。同病院の医療従事者の知識・技術力は一定水準にあるものの、病院業務の効率化や医療サービスの充実が求められている。現在、母子保健科に配属され活動中の初代ボランティア(2018年3月より派遣)は、来院する妊産婦や乳幼児への健診や親教室の実施支援、地域の訪問診療業務のサポートなどに従事している。同科における更なる業務の改善を図る為、継続したボランティア派遣が要請された。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先の同僚など共に、主に以下の活動を行う。
1.来院する妊婦や乳幼児に対する健康維持・改善のための必要なサポート(妊婦・乳幼児健診の業務支援、妊婦・母親に対する知識醸成)
2.週2回行われる地域の訪問診療に係る業務サポート(診察業務支援など)
3.母子保健科のサービス向上、業務の効率化のための助言や提案

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

体重計(一般、ベビースケール、吊り下げ式)、乳幼児用身長計、メジャー、訪問診療時の車輌・ボート(他スタッフと共有して活用)

4）配属先同僚及び活動対象者

病院長1名男性50代、病院管理者 1名男性50代、
母子保健科配属准看護師2名女性40代～50代、
他診療科等に配置される医療従事者 約150名 男・女30代～50代
病院運営管理に携わるスタッフ

母子保健科に来院する乳幼児・家族250～300組/月、訪問先の乳幼児・家族、無料診療所の看護師

5）活動使用言語

フランス語

6）生活使用言語

フランス語

7）選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（看護師）
（助産師）

[性別]：（　　　　）　備考：

[学歴]：（　　　　）　備考：

[経験]：（実務経験）3年以上　備考：配属先の意向

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候）　気温：（25～35℃位）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[電気]：（安定）

[水道]：（安定）

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.